

北海道水産林務部森林土木工事共通仕様書
(令和7年3月版)の制定概要について

北海道水産林務部
総務課 管理係

はじめに

北海道森林土木工事共通仕様書の「令和6年4月版」を一部改定し、「令和7年3月版」を制定しました。

改定内容

主な改定内容は、次のとおりです。

○全般

- ・適用すべき諸基準（文献名及び発行年月日）等を見直し
- ・文書の追記及び訂正

○総則

- ・1-22建設副産物～文言の追記及び整理
- ・1-36環境対策～廃棄物の負荷低減や省エネルギーについて文言の追記
- ・1-40諸法令の遵守～文献の追記及び発行年月日等の見直し
- ・1-50社内検査～既存資料の活用と書類の簡素化について追記

○材料

- ・2-5-7凍上抑制層材料～品質の管理について追記
- ・2-5-8路盤用材料～鉄鋼スラグについて追記
- ・2-13塗料～鋼道路橋塗装便覧を鋼道路橋便覧に文言を修正

○無筋、鉄筋コンクリート

- ・4-3-4材料の計量～計量値の許容差最大値の文言を追記
- ・4-3-8養生～中庸熱ポルトランドセメント、低熱ポルトランドセメントの湿潤養生期間の目安を追記及び文言修正
- ・4-6-3暑中コンクリート～打込み時のコンクリート温度の上限について追記及び修正
- ・4-6-4寒中コンクリート～現場条件にかかる文言の修正
- ・4-6-5海水の作用を受けるコンクリート～波浪や海水飛沫の影響を受ける場合の取り扱いについて追記

○路盤工・舗装工及び道路付属構造物

- ・13-5-2アスファルト舗装の材料～細密粒度ギャップアスファルトを追記及び試験基準値の追記
- ・13-5-6鉄鋼スラグ路盤工～鉄鋼スラグ路盤工について追記

○出来型管理

- ・5-1(一般施工)～測定基準において、3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)等の文言及び測定項目における管理基準を追記
- ・5-2(基礎工)～測定基準において、3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)等の文言を追記
- ・5-4(橋梁上部工)～床版工(鋼橋)、伸縮装置工、橋梁用防護柵工略図及び文言の追記と削除

- ・5-5（道路工）～測定基準において、3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）等の文言を追記
 - ・5-6（防潮工・ダム工・流路工）～測定基準において、3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）等の文言を追記
 - ・5-8（その他構造物）～測定基準において、3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）等の文言を追記
- 品質管理
- ・補強土壁工において、土の三軸圧縮試験を必須項目から削除
 - ・試験項目、試験方法、規格値等各項目について追記及び修正
- 写真管理
- ・スウェーデン式サウンディング試験をスクリューウエイト貫入試験に名称変更
- 森林土木工事安全施工技術指針
- ・文言の一部追加、修正、削除
- 付表（参考資料）
- ・スウェーデン式サウンディング試験をスクリューウエイト貫入試験に名称変更
 - ・苗木検測結果表等において、監督員確認欄を削除

注意事項

工事を施工するに当たっては、契約図書である共通仕様書の該当項目を必ず確認の上、実施願います。

適用年月日

令和7年3月1日以降に入札する請負工事から適用します。